

# 令和5年度 上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

|                  |   |                              |      |         |    |       |
|------------------|---|------------------------------|------|---------|----|-------|
| 会議               | 部会名   | 第1回 重心・要医療的ケア連絡会             | 参加者数 | 35<br>人 | 会場 | web会議 |
|                  | 日時  | 令和5年8月4日(木)<br>13:30 ~ 15:30 |      |         |    |       |
| 主<br>テ<br>ー<br>マ | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 今年度の活動計画</li> <li>2 重心・要医療的ケア児者に関わる課題の共有</li> <li>3 看護師・保健師と医療機関との効果的な連携について</li> <li>4 意見交換</li> </ol>  |                              |      |         |    |       |
|                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 今年度の活動計画                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①看護師と保健師の交流会を兼ね、昨年度に引続き『医療機関との連携』を効果的に行う工夫やツールについて学ぶ。(第1回で実施)</li> <li>②人工呼吸器の災害時等の電源確保について他圏域の好事例の共有を行う。</li> </ol> </li> <li>2 重心・要医療的ケア児者に関わる課題の共有                     <p>今年度、第1回こども・若者部会と伊那養護学校つくし懇談会で重心・要医療的ケアに関する課題を共有した。その中から、重心・要医療的ケア連絡会で扱う課題を整理した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ショートステイや入浴サービスなどの社会資源表を整理し、共有する。</li> <li>②医ケア児のタイムケアでの看護師確保と看護師の報酬単価の妥当性について検討する。</li> <li>③重心・要医療的ケア児が利用できる福祉制度については、来年度の学習会実施を検討する。</li> </ol> </li> <li>3 看護師・保健師と医療機関との効果的な連携について                     <p>昨年度の看護師交流会の中で、現場で生じる対応疑義にかかる医療機関との連携について、課題が提出された。そこで、長野県医療的ケア児等支援センター職員を講師に、「医療情報提供書」「医療的ケア指示書」「主治医意見書」「学校生活管理指導表」の有効な利用について学んだ。</p> </li> <li>4 意見交換                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアの指示書をできるだけ基幹病院である中央病院から出してもらえると地域で相談できる。現場看護師が何か聞きたいときや相談したいときに地域に相談できる場所があるとよい。</li> <li>・こども病院としては家族に自宅近くのかかりつけ医を持つようお願いしている。伊那中央病院の小児科がかかりつけ医になってもらい医療的ケア指示書や学校生活管理指導表が出せるとよい。</li> <li>・心臓疾患は基本的に指示書はない。在宅酸素はまれにあるが服薬でコントロールすることが多い。内部疾患は見た目もわかりにくく難しいので、学校生活管理表や小児慢性の意見書はほぼこども病院が発行している状況である。どのように伊那中央病院に書いてもらえばいいのか相談したい。</li> <li>・医療関係者と保護者との病気の捉えが違うことは多々ある。あれ？と感じた時は話を聞き、捉えの違いを明確化している。</li> <li>・地域の事業所から、こども病院に通院している子が多いが、主治医から地域の病院に移行を促してもらえるとよい等の発言があった。</li> </ul> </li> </ol> |                              |      |         |    |       |
| ま<br>と<br>め      | <p>「医療情報提供書」「医療的ケア指示書」「学校生活管理指導表」についてその違いと活用方法について共有した。また、より良い医療連携について意見交換ができた。</p>   |                              |      |         |    |       |
| 次<br>回           | 令和5年10月予定   |                              |      |         |    |       |